



11月1日は「奈良県教育の日」と定められています。趣旨に沿った活動を、吉野さくら学園でも行っています。学校にお越しいただく機会をこの時期に設けています。学校行事に合わせて都合をつけて来校していただき、ありがとうございます。

【中学校文化発表会】

〈友灯工房表彰〉

中三の友灯製作に関わってくださった方々をお招きしました。審査のとき、吉野の木材と和紙を使って製作したみなさんの作品をみて、感心していましたよ。与えられたテーマを、しっかりと意識した作品の数々でした。

〈生徒会主催アマチュアライブ〉

歌あり、出し物あり、あるあるクイズありの盛りだくさんの内容でした。工夫を凝らして紹介する。ストレッチに紹介する。など、観客を夢中にさせる楽しいライブでした。

〈校内発表会〉

学習の発表(詩歌・書写作品、創作ダンス映像、美術作品、自由研究)、アート部によるお茶会接待と作品展示、クイズラリー、吉中ピック(立ち幅跳びと握力の計測)、友灯展示があり、大いに盛り上がりました。若々しく、中学生らしい熱気を感じられました。

〈吹奏楽部演奏〉

コンクールで奏でた曲、この日のために準備してきた曲など、練習の成果を発揮しました。演奏の途中で、中学校有志によるダンスが加わり、体育館は大いに盛り上がりました。

〈合唱発表〉

時間を上手に工面して、練習、打合せ、練習を積み重ねて本番を迎えました。覚えた歌詞を自分たちが選んだ歌のメロディーに乗せて、伝えたい人に合唱にかける自分の思いを伝えることができたことでしょうか。本番は、ピアノ演奏も含めて、練習を遙かに超えるいい合唱でした。

【結びに】

自分を表現する楽しさを味わい、観客に伝えて欲しいと私ははじめのあいさつで述べました。今年度の文化発表会でも、様々な分野で自分を表現できましたね。表現活動は楽しいものです。少し勇気が必要な場面があることでしょうか。その先にある「まだ、自分が知らない自分」との出会いを楽しみにしながら、自分にしかできない自己表現活動を追い求めていって欲しいと思います。

〈全校朝会〉

吉野小学校は、あいさつ運動に取り組みます。「さくらまる」という名前のあいさつマスケットを旗印にして、本校らしいあいさつ、本校に必要なあいさつが広がるように、児童会を中心に呼びかけています。この日も、児童会の呼びかけが全校にありました。

〈授業参観〉

たくさんの方に来ていただきました。未就学児も来てくれてありがとうございます。形の見方、考え方、分け方を理解しよう。かけ算のきまりを知り、正しく計算しよう。慣用句の使い手になろう。ふりこのきまりを見つけよう。確かめよう。表現を工夫して相手に伝えよう。など、子どもたちに学びのテーマを意識させて授業展開していました。

〈帰り〉

子どもたちは、張り切っていたでしょうか。時々ちらちらと振り向く子どもの姿。かわいらしいですね。学習内容を身につけようと真剣なまなざしを取り組む子どもの姿。たくましいですね。お家と一緒に頑張ったでしょうか。違ったでしょうか。今後も、子どもたちの豊かな学びのため、教職員一同、がんばってまいります。

お家の方

お家の方が来てくださる学校行事のときは、下校方法が様々になります。子ども、保護者、教職員ができるだけ迷うことの少ない下校のしかたをするにはどうすればいいのだろうか悩んできたのですが、保護者の皆さまのご協力もあり、最近、ようやく下校方法が軌道に乗ってきたように思います。今回も、スムーズに下校できたのではないのでしょうか。ご協力、ありがとうございます。

【小学校休日参観の日】

先日の夜、私が自宅周辺をランニングしていたことです。私が走っている少しばかり前方の家から、バットを持った小学校高学年くらいの少年が突然、道に出てきました。少年が私の方へ視線を向けたとき、私との距離は約5メートル。少年はすかさず「こんにちは。」と元気よく私に呼びかけます。私は即座に「こんにちは。がんばりや。」と答え、少年の前を走りすぎました。少年は、いろいろな機会にあいさつの学びをしているのでしょうか。その学びを、普段の生活で使いこなしていることに感心しました。あいさつを交わすのは、気持ちいいものだと感じさせてもらった瞬間でした。